

ニュースを検索

検索

NEWS WEB ニュース

天気

動画

News Up

特集

スペシャルコンテンツ

NHKS WFR EASY

新着 社会 気象・災害 科学・文化 政治 ビジネス 国際 スポーツ 暮らし 地域

注目ワード

新型コロナ 国内感染者数

新型コロナ ワクチン (日本国内)

新型コロナウイルス

もっと見

オリンピック・パラリンピック

高校野球

2021自民党総裁選

アフガニスタン

る

JUST IN

都内女子高校生の遺体を遺棄した疑い 妻に続き20代夫も逮捕

8月31日 11時48分



菅首相 緊急事態宣言 解除表明 1都3県の知事や街の人の反応は

2021年3月17日 22時07分

菅総理大臣は、首都圏の1都3県で継続している緊急事態宣言を、今月21日の期限で解除すると表明しました。



気象 データマップ



ニュースを検索 検索

ソーシャルランキング

この2時間のツイートが多い記事です



1

政府 臨時国会の召集見送る方向 自民総裁選前の解散厳しい状況

2



菅首相 二階幹事長を交代させる意向固める 二階氏も受け入れ

3



都内女子高校生 遺体発見 群馬県の20代夫婦 遺棄容疑で逮捕へ

4



中国 未成年のオンラインゲーム 週末・休日1時間へ 政府が指針

東京都 小池知事「リバウンドさせないことが大事」



東京都の小池知事は都庁で記者団に対し、「政府が方針を固めてあす、正式な手続きということだが、きょう都内では感染の確認が400人を超えた。これまでを超える400という数字だ」と述べました。

そして、「ポイントはやはり何よりもリバウンドをどうやって防ぐかだ。無症状の方もだいぶ出てきているので検査を増やしていくことが1番重要になってくる」と述べました。

さらに、「医療提供体制は国が示すステージも下がってきている。リバウンドをさせないことが大事だが、もしそうなったときの受け入れ体制も整えておきたい」と述べました。

また、小池知事は、17日夜、1都3県の知事で行った非公開でのオンライン会議について、「1都3県で解除後の段階的緩和において面的に協力していくところについて意見交換を行った。改めてあす、公開でのオンライン会議を行いたい」と述べました。

5



臨時国会“補正予算案の編成急ぐ必要ない”与党 見送りで調整

[ランキング一覧へ](#)

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です

1



都内女子高生行方不明 群馬県内居住の20代夫婦「殺害した」

2



都内女子高校生遺体発見 群馬県の20代夫婦 遺棄容疑で逮捕へ

3



空自 ブルーインパルス 低い高度でカラスモークを不適正使用

4



東京 新型コロナ 1915人感染確認 2000人下回るのは先月26日以来

5



愛知 常滑 野外音楽フェスで“密”“酒提供” 批判相次ぐ

[ランキング一覧へ](#)

千葉県 森田知事「状況をしっかり検証して適切な判断」



これについて、千葉県の森田知事は記者団に対し、「1都3県の状況をしっかり検証して適切な判断をされたと思っている。病床の稼働率も2月と比べて下がっており、病院などに病床確保や後方支援に協力いただいた結果だと思う」と述べました。

また、森田知事は1都3県の間で営業時間の短縮要請は午後9時までとすることで合意したことを明らかにしたうえで、「県民や事業者には大変なご苦勞をかけているが一気に解除するとリバウンドが来てしまう。徐々に徐々に運動と同じでウォーミングアップをすることをコロナに打ち勝つための1つのステップと考えて、協力してもらいたい。県民や都民の皆さんにはリバウンドを起こさない行動をお願いしたい」と述べました。

神奈川県 黒岩知事「解除の方向でよいと思っていた」



神奈川県の黒岩知事は、「神奈川県の状況は、病床のひっ迫度合いを除いてステージ2になっていて解除の方向でよいと思っていた。ただここ

で緩んではいけない。リバウンドしないよう用心してほしいとこれからメッセージを出していく必要があるのでその難しさを感じながら総理の発言を聞いていた」と述べました。

そのうえで18日、1都3県の知事で公開のテレビ会議を開き、共通のメッセージを出すことを明らかにしました。

また、解除された後の対応については、「段階的な解除が重要で、当面の間、今月いっぱい、営業時間を午後9時までとして、酒類の提供は午後8時までということで1都3県が一緒にやっていきたい」と述べました。

さらに、解除された後、改正特別措置法の「まん延防止等重点措置」を適用するかどうかについては、「再び感染が広がってきた場合に適用するものと考えている」と述べ、解除後、すぐには適用しない考えを明らかにしました。

埼玉県 大野知事「8割は感謝 2割は残念」



埼玉県の大野知事は「解除を要請する目安に達成せず、残念だが、県民や事業者、それに医療従事者の努力でここまで下げられたことには感謝をしたい。気持ちとしては8割は感謝で、2割は残念だ」と述べました。

また、大野知事は17日、西村経済再生担当大臣と個別に話をしたことを明らかにした上で、宣言が解除された場合には▼解除後の経過措置を県内全域に適用すること、▼1都3県全体で対応を検討すること、それに▼変異ウイルスについての情報提供を求めて大臣からは前向きな回答を得たということです。

その上で、大野知事は「国の協力をいただき、対処できる範囲に入っているので、国と協力して次の移行措置に進みたい」と話していました。

街の人たちは

これについて渋谷の街で聞きました。

このうち、51歳の会社経営の男性は「長く緊急事態宣言が続いていたので解除はやむをえないと思いますが、これから花見シーズンを迎え、感染者が再び増えることになるのではないかと不安も感じます。私自身は去年感染したこともあり、怖さは身をもって知っているので、解除されても用事がなければ外に出ないと思うし、引き続き、感染防止の行動を徹底したい」と話していました。

25歳の女性は「都内の感染者数も100人を下回らない中、少し不安な気持ちはありますが、我慢していた期間が長かったので気持ちとして解除はうれしいです。これから花見や外出もしたいところですが、人混みを避け、マスクや消毒を徹底するなど節度を守って楽しみたい」と話していました。

30歳の会社員の女性は「正直、解除はまだ早いと感じています。年明けからリモートワークで、不必要な外出を控えていましたが、解除を受けて、会社の対応がどうなるのかが気になっています。来月から新年度も始まり、人の往来も増えると思うので、解除でどういう影響があるかは心配です」と話していました。

[社会ニュース一覧へ戻る](#)

シェアする  

特集



40年 待ち続け
る日々 8月30日



なぜ地方ででき
る？ コロナ禍の
DX 8月30日



なぜ言葉は響か
ないのか
8月27日



「美容＝女性＝
ピンク」からの
脱却 8月27日

[特集一覧を見る](#)

スペシャルコンテンツ